

アフガニスタン

持続可能な都市開発

Fahima Omar
Architect and Urban Planner



アフガニスタンにおける 持続可能な都市開発



課題

急速な都市化; 都市人口24% (2012)
年都市人口増加率4.7%

都市貧困問題は収入の問題のみならず、水・衛生・教育・保健など基本サービスへのアクセスの欠如を意味する。

機会

環境効率性がよく、持続可能なインフラ整備を啓発している。

都市連帯プログラムを通じて、都市インフラの整備や廃棄物管理などの整備が可能。

廃棄物の問題



- 不十分な収集
- リサイクルの不徹底
- ゴミ拾いの人たちの健康リスク



課題

衛生システム、廃棄物管理の欠如によって引き起こされる水・空気・土壌への汚染

機会

多くの国で実施されているエコシ
ティの考え方を参考にすべき(生物
処理、リサイクル、コンポストなど)



都心部での水不足・地下水の
不足

水資源管理の徹底(雨水、水
源確保、保健衛生向上など)

9 6:53PM
Kabul River



バーミヤンで実施されている市の行動計画

都市計画の欠如

- カブール人口の7割は非合法の住居に居住
- 土地の略奪
- 不安定な土地所有権-
- 不安定な土地利用計画

ビジョン

“すべての基本サービスやインフラへのアクセスが可能な平和な居住計画。国内の他の場所とつながり、固有の文化遺産や自然遺産を尊重すること。”

望まれる都市計画

- 都市計画の改善
- 現実的で、投資につながる計画

カンダハールにおけるインフォーマルセトルメントの段階的な恒久住宅化計画

- 土地の安定した保有、住居の改善、納税制度の確立とコミュニティ開発
- コミュニティ参加
- 段階的、実践的、結果重視のアプローチ
- 適切な土地情報システム
- 法整備
- 社会・財政・技術基盤の安定

